



令和7年度入学生・6年生児童の保護者対象

学校説明会



**コミュニティを探究する
教育実践校**

全国学力・学習状況調査結果

(国語)

正答率	R4	R5	R6
本校	67.0	71.0	64.0
東京都	70.0	72.0	61.0
全国	69.0	69.8	58.1
差	R4	R5	R6
東京都	-3.0	-1.0	+3.0
全国	-2.0	+1.2	+5.9

(数学)

正答率	R4	R5	R6
本校	52.0	51.0	57.0
東京都	54.0	54.0	57.0
全国	51.4	51.0	52.5
差	R4	R5	R6
東京都	-2.0	-3.0	0.0
全国	+0.6	0.0	+4.5

板橋区立志村第一中学校

問い合わせ先
03-3960-8786
副校長 茂野 洋一



1 はじめに

(1) 今、なぜ、「令和の日本型学校教育【※1】」なのか？

- ①少子化・・・2012年生まれの人口は約100万人
- ②産業構造・・・ボリュームゾーンの変化

【※1】
文部科学省



(2) 21世紀は、どのような時代？

- ①社会が求める人材【※2】
・・・「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」
- ②多様性への理解促進と普遍的な価値観の継承

【※2】
経済産業省
社会人基礎力



(3) 課題解決へのアプローチ

- ①学びの事実を見取る
- ②「コミュニティを探究する」・・・私立等も導入（青山学院・同志社・カリタス・岐阜聖徳・福井大学附属中 等）

2 本校の特色（区内2番目の生徒数）

(1) 校風・・・ホームページ、土曜授業をご覧ください。社会の縮図のような学校です。

※2027年度に開校80周年を迎えます。

(2) 学びのエリア（小中一貫教育）・・・志一小、志三小、富士見台小

(3) コミュニティによって想起された取組例

- ①異学年合同校外学習
- ②職場体験学習（会社経営企画室）
- ③フレキシブル登校
- ④生徒会企画（子ども基本法【※3】に基づくルールメイキング）
- ⑤協働的な校内研修会（学校・行政・大学教授の三者連携）

【※3】
子ども家庭庁
子ども基本法



【※4】
全国調査
生徒アンケート



(4) 令和6年度全国学力【表紙参照】・学習状況調査【※4】

3 中学校における評価（A～C）・評定（1～5）について

(1) 絶対評価・・・設定した基準や数値目標などに照らして評価

(2) 3観点とは【※5】

- ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

【※5】
国立教育
政策研究所



観点別の評価		達成率	各評定の範囲		評定
A	十分満足できる	80%以上	90%以上	5	特に高い程度のもの
			80%以上90%未満	4	十分満足できる
B	おおむね満足できる	50%以上80%未満	50%以上80%未満	3	おおむね満足できる
C	努力を要する	50%未満	20%以上50%未満	2	努力を要する
			20%未満	1	一層努力を要する

※3観点の学習状況を数値化（評価）し、その平均値を評定とする

例・・・①85%（A）、②55%（B）、③70%（B）、の達成率だった場合、
平均値は70%となるので、評定は「3」となる。

(3) 卒業生の進学先一覧

【都立】 赤羽北桜 飛鳥 足立新田 井草 板橋 板橋有徳 上野 園芸 王子総合 大泉桜
大島海洋国際 大山 北園 北豊島工業 清瀬 桐ヶ丘 蔵前工業 工芸 小山台
産業技術高専 芝商業 新宿 高島 竹早 千早 豊島 戸山 練馬 練馬工業 光丘
日比谷 広尾 文京 三田 向丘 武蔵丘 ほか (※昨年度は、約25%が都立推薦合格)

【私立】 飛鳥未来 安部学院 郁文館 関東国際 京華女子 錦城学園 クラークネクスト
国立音楽大学附属 慶応女子 國學院 桜丘 サレジオ国際 淑徳巣鴨 順天 城西大学城西
成立学園 専修大学附属 大東文化第一 帝京 東工大附属科学技術 東洋 東洋女子
豊島学院 二松学舎大学附属 日大鶴ヶ丘 日大豊山 日大豊山女子 法政二 豊南
明治大学附属中野 立教新座 早稲田大学高等学院 ほか

【令和6年度・国公立進学者の割合】 49.3%

4 教育課程等

(1) 令和7年度以降の学校行事等の変更について

- ①学級数は5または6クラスを想定(昨年度は抽選なし)
- ②宿泊行事の精選(第8学年でのスキー教室なし・区内9校未実施)
- ③板橋区における「部活動の地域移行【※6】」について

【※6】

板橋区教育委員会
部活動地域移行



(2) 特別支援教育等について

- ①特別支援教室(STEPUP 教室【※7】)巡回校
⇒板橋三中の教員が巡回 ※通級による指導(本校に在籍のまま利用)
- ②特別支援学級は併設なし
⇒志村四中、上板橋一中、他6校 ※固定学級(その学校に在籍)
- ③日本語学級は併設なし
⇒板橋二中、志村二中 ※通級による指導(本校に在籍のまま利用)
- ④子どもの居場所づくり(ほっとルーム)
⇒認定NPO法人 Learning for All【※8】
- ⑤支援体制 ※年度によって出勤日、人数、時間数等に変更あり
 - ・特別支援教室専門員1名(都費)
 - ・スクールカウンセラー3名(都費2名、区費1名)
 - ・スクールソーシャルワーカー1名(区費)
 - ・不登校対応巡回教員1名(都費・令和8年度より)
 - ・巡回心理士1名(都費)
 - ・特別支援アドバイザー(区費)
 - ・子どもの居場所づくり活動支援事業(NPO法人2名)
 - ・学生支援員5名程度(教員志望の近隣大学の学生を随時採用)

【※7】

STEPUP 教室の
案内



【※8】

認定NPO法人



5 今後の生活全般について

(1) 生活習慣

- ①まずは、最上級生としての自覚ある行動を期待しています
- ①動く、食べる、寝る、そして動く
- ②SNSトラブル・・・学校対応には限界がある
- ③文武両道

【※9】

東京都教育委員会
ドリル



(2) 学業

- ①最低でも、学年+10分の勉強時間
- ②タブレットの活用(ミライシードのドリルパーク)、東京ベーシックドリル(国語・算数)【※9】

6 その他

(1) 次回

入学前の保護者説明会は、令和7年2月15日（土）土曜授業日を予定しています。

- ・食物アレルギーに関する事前調査票の提出
- ・標準服、体操着、うわばき等の購入について
- ・入学式について
- ・ゆうちょ口座開設（当日印鑑等ご持参ください）について ほか

※標準服購入について、例年、販売供給が不安定となっております。販売店様からは、早期の採寸を勧められていますので、ご検討ください。

(2) 他校も見てください！

「教育の板橋」を掲げ、各校ともに創意工夫ある実践に取り組んでいます。

噂話に流されず、お子様やご自身が感じた感性を信じましょう。

大切なのは、「どの学校に行くか」ではなく、「何ができるようになるか」です。

⇒本校の土曜授業は、9月21日（土）、1月18日（土）、2月15日（土）です。

(3) 本日の説明会がお子様の進学の一助になれば幸いです。

本校生徒のようすや行事予定などは、ホームページをご覧ください。⇒⇒⇒⇒⇒



メモ



6年生のみんな！
入学式までに
覚えてきてくれたら
うれしいなあ！！

